

# 金ヶ崎町 農業まつり&米の日 ボランティアスタッフ募集！

今年も協会ブースでは、外国出身の方々と一緒に海外の米料理を作り、来場者の皆さんに味わっていただきます。一緒に楽しい交流のひとつを過ごしましょう♪

▶ ボランティアご希望の方は事務局までお願いします。  
TEL 0197-44-2099  
メール kanegasaki.ifa@gmail.com



日時：8月19日（土）9時～14時頃まで  
会場：金ヶ崎町中央生涯教育センター 駐車場  
内容：「世界の米料理試食コーナー」を担当し、調理・試食配布をします。

※ 試食は 12:00 より配布します。



来てねガオ！



## ～ドイツの妙子さん宅へ～

会員 小野寺 寿子さん

(平成 29 年 5 月 9 日 岩手日報掲載記事&追加文)

2月に東京の妹に誘われ、スイスとドイツを旅行しました。ドイツには母方のいとこ妙子さんが住んでいます。同じ胆沢区愛宕小学校でしたが、私より6学年上で面識がありません。一応住所などを同級生のいところから聞き、妹にも知らせました。



すると妹から「娘が妙子さんに電話し、泊まってと言われたから泊まることにしたよ。会うのはケルン中央駅」と電話が入りました。スイスはめいたちと一緒にですが、ドイツは妹と2人旅。言葉の不安は大きいですが、最初で最後のビジネスクラス。妙子さんに会うのだと成田を飛び立ちました。

チューリヒで妙子さんから「ケルン空港に迎えに行く」とメールが入り、電車に乗らなくて済むねと妹とニッコリ。空港では初対面でしたが、すぐ分かり旦那さまの運転で妙子さん宅へ向かいました。

旧知のように4人で話が弾み、夫妻から「2泊して」の言葉。日本語が多少話せる優しい旦那さまがフランクフルトのホテルをキャンセルしてくれました。



翌日はカーニバル中の市内観光。ケルン大聖堂の533段のらせん階段はきつかった！東北大に1年間留学した娘さんも加わりました。思い出話や日独に関する話題は同感する点が多く、2夜とも12時近くになったのです。

有意義な旅でしたが、やはり妙子さん家族に会えたのが一番でした。9月に夫妻・娘さんが来日します。私も金ヶ崎を案内しようと思っています。

\*

\*

\*

1. 日本っておかしいんじゃないと妙子さんの弁。原発問題大したことない、再生エネルギー、年金、社会保障等、この辺のドイツ人、日本は皆おかしいと言っているよ…。ドイツ人、日本のこと、良く知っているのに驚きました。
2. ビジネスクラス、おかわり自由のウェルカムドリンクに始まり、食器が次ぎつぎ変わりおいしい食事。座席は自由にリクライニングでき、水平になるので楽です。エコノミーも…と思うけど…。格差があり過ぎるのは好ましくありませんね。
3. 国際交流してきました。フランクフルト空港のルフトハンザ航空では何と、屋内で200人位の集会和デモ。周辺の住民の方が夜10時から朝6時迄は飛行機の発着をせず眠らせて欲しいという内容のチラシを受け取りました。20分位して奥の方に行ったら、15分位して戻り、前でギターで数曲歌ったりしてたので、その輪の中に入りつたない英語で一緒に頑ぼうと話し、仲良しになりました。帰りの電車でデモに参加した人と、少しだけ会話をしました。また、ドイツ人、日本語を話せる中国人、韓国人とは少し中国語を使って色々話し、戦時中のことなどを謝った二人でした。そして、ドイツにいた人はみんな優しくかったです。下手な英語で尋ねても親切に教えてくれたり、キョロキョロしていると若く美しいドイツ人の女性が「何かお困りですか？」と話しかけてくれました。不安が大きかった旅でしたが、一転とても楽しく充実した旅でした。

